

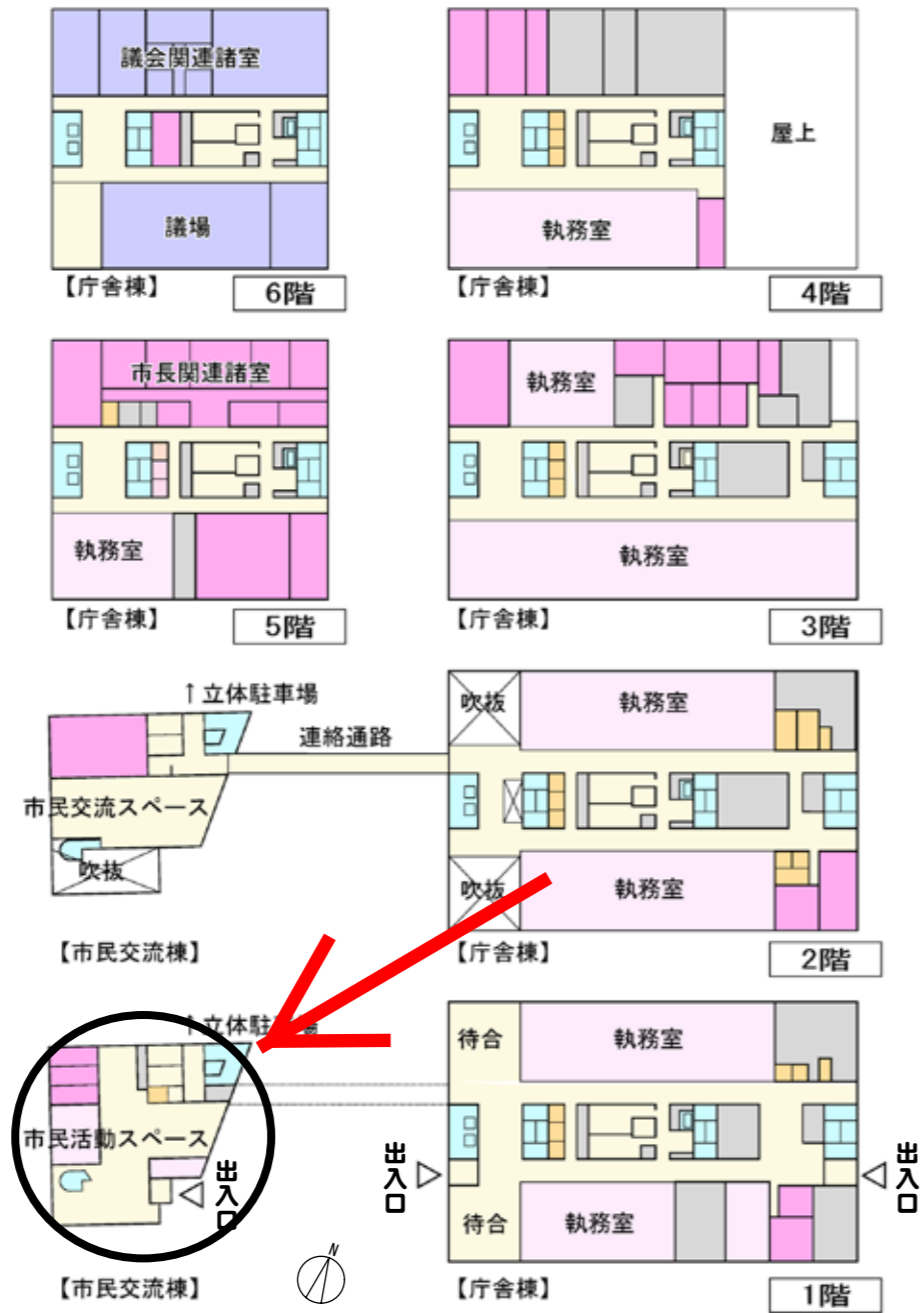
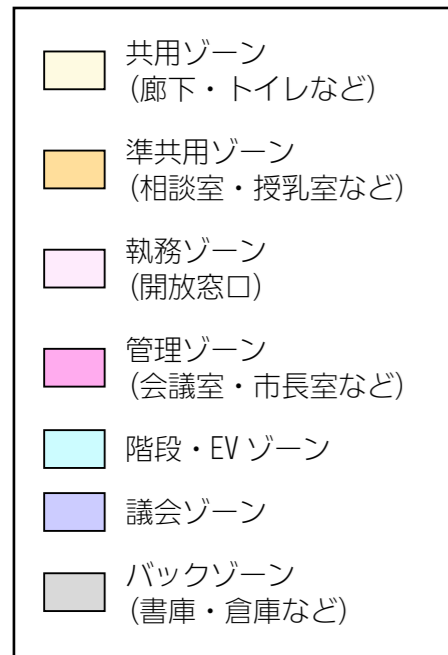
平面計画

庁舎棟の低層部は2方向からのアクセスを考慮して、視認しやすい位置に利用頻度の高い窓口を設置します。

高層部には市長関連諸室や議場を配し、誰もがわかりやすく利用しやすい階構成とします。

また市民交流棟は、1階を市民活動スペース、2階を市民交流スペースとし、市民が気軽に集うことのできる建物とします。

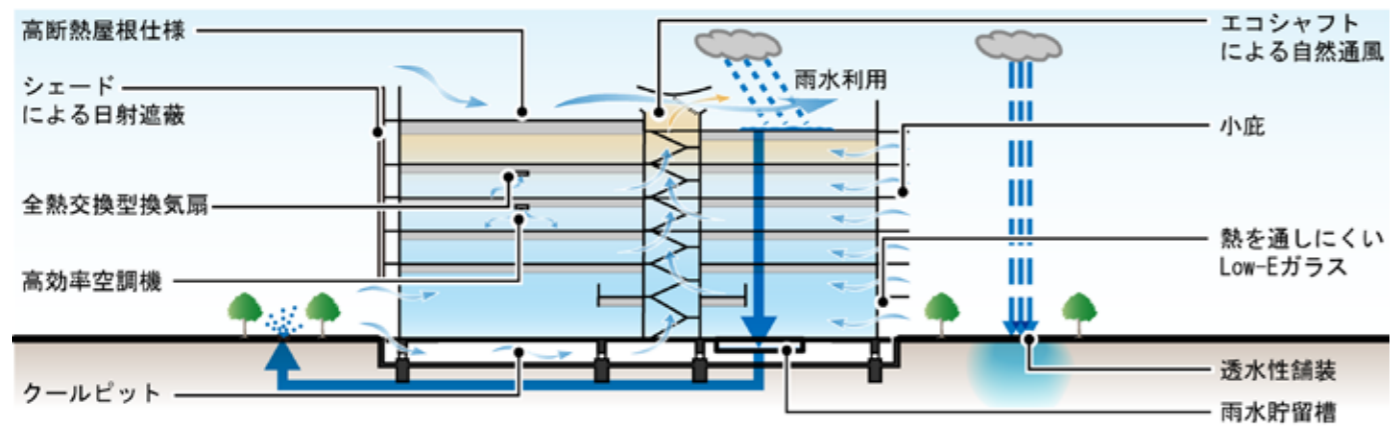
凡例



※各課の配置は現在検討中です

環境への配慮

地域の特性をいかした、地球環境にやさしいエコ庁舎づくりに取り組みます。
また、自然エネルギーを利用すると同時に効率的な設備制御を行い、省エネルギー化を図ります。

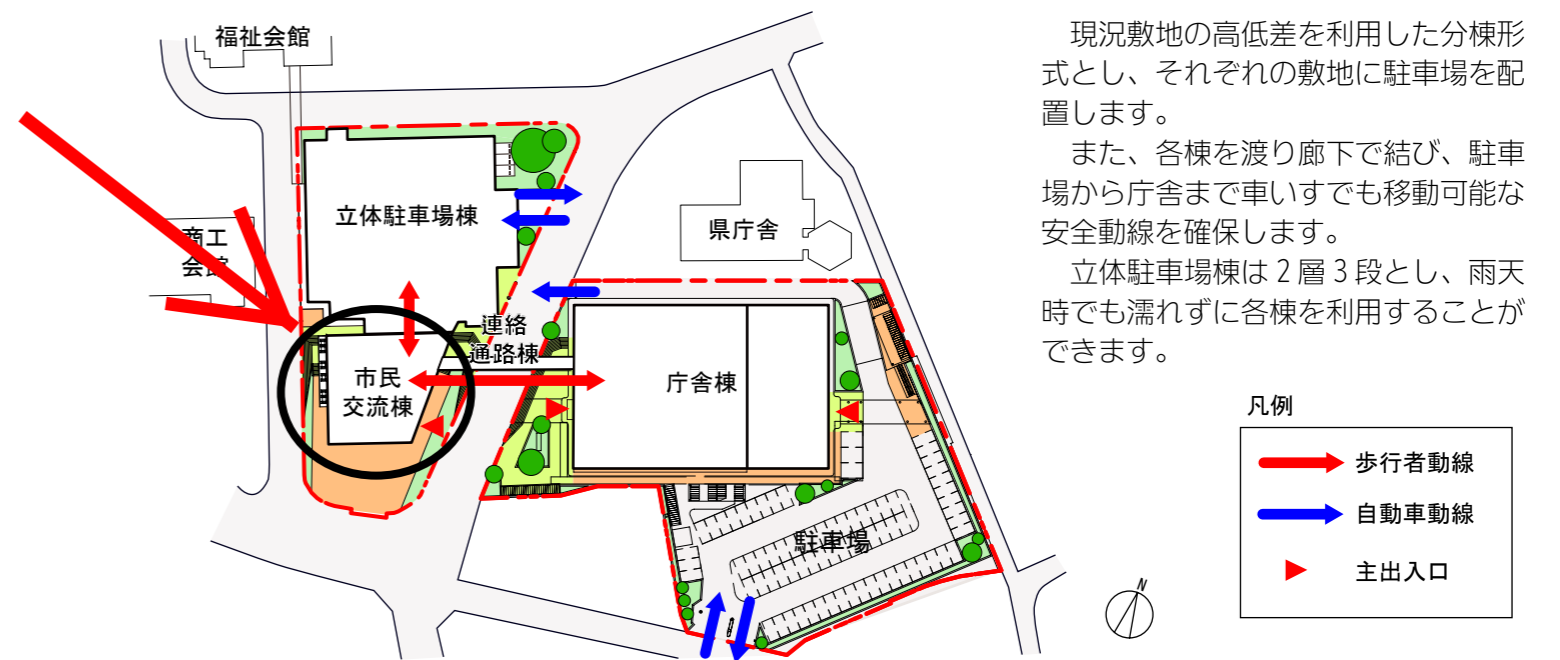


新庁舎建設工事の基本設計がまとまりました



問い合わせ先 新庁舎・文化ホール整備課 28-6022

配置計画

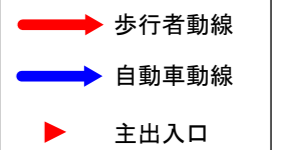


現況敷地の高低差を利用した分棟形式とし、それぞれの敷地に駐車場を配置します。

また、各棟を渡り廊下で結び、駐車場から庁舎まで車いすでも移動可能な安全動線を確認します。

立体駐車場棟は2層3段とし、雨天時でも濡れずに各棟を利用することができます。

凡例



立面計画

壁面の色彩はホワイトを基調とし、清潔感とともに庁舎らしい風格を持った新たなランドマークとなるような施設を目指します。

低層部はガラスで構成し、開放感を持たせます。



建築概要

庁舎棟は防災機能拠点を強化する目的として、地震時の揺れを軽減する「免震構造」、市民交流棟は建物強度を十分に確保した「耐震構造」を取り入れて、災害に強い庁舎を目指します。

	建物概要	延床面積
庁舎棟	鉄骨造、地上6階 (ピット免震) 耐火建築物 免震構造	約 10,320 m ²
市民交流棟	鉄骨造、地上2階 地下1階 耐火建築物、耐震構造	約 1,240 m ²
連絡通路棟	鉄骨造、地上2階 耐火建築物、耐震構造	約 90 m ²
立体駐車場棟	鉄骨造、地上2階 準耐火建築物、耐震構造	約 3,620 m ²